

Tess シーリングシステム



コンパクト
幅237×奥行363
×高さ120(mm)

タッチパネルで
簡単操作

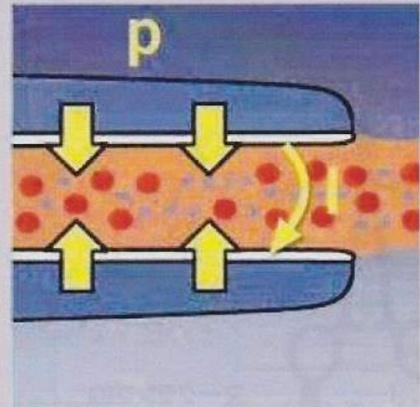
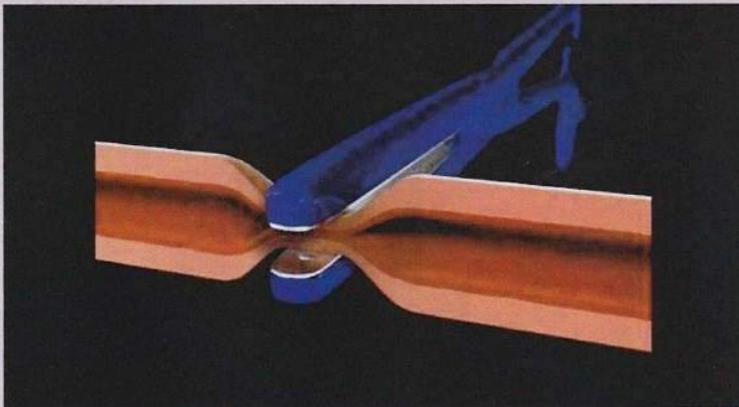
出力制御回路
インピーダンスの変化を
高速モニタリング

オートストップ
シール完了時に自動で
出力停止



<フットスイッチ>

血管シーリングが可能



血栓作成による凝固止血ではありません。
(電気メス・レーザーメス・超音波メス)

<販売元>

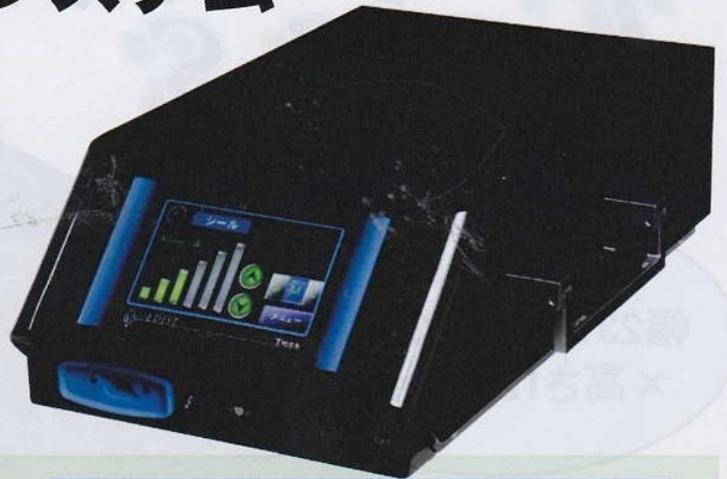


メディスト株式会社

東京都中野区丸山2-7-13

阿部ビル3F

Tess シーリングシステム



Tessユーザー様の声



◆ピース動物病院様 (大阪府)

胸が深い犬種で靭帯がのびず脂肪の付着している避妊が楽になった。
大型犬のオペに自信がもてるようになった。

◆宇賀ペットクリニック様 (福岡県)

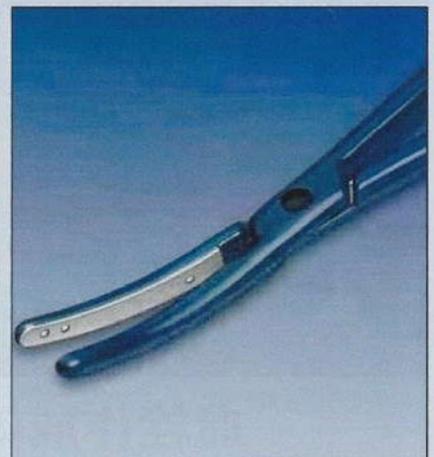
オペが早くなった。脂肪の多い症例に対しストレスがなくなった。

◆藤江動物クリニック様 (佐賀県)

Tess導入して36症例で約100回ぐらいシールしているが問題がない。安心して手術ができて早く楽になった。

シーリングのデバイスはラチェット機能が付いていますので、常に安定したシールが可能です。

※図は実寸表示ではありません。



<販売元>

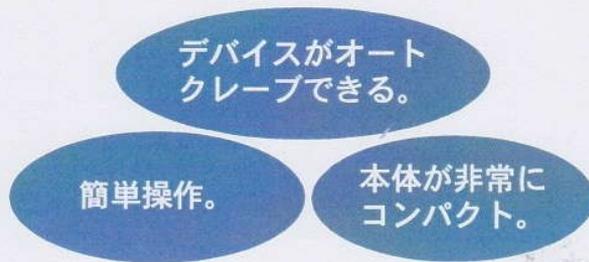


メディスト株式会社

東京都中野区丸山2-7-13

阿部ビル3F

1 T e s s 3つのポイント



2 使用方法



⇒シールが完了したら音でお知らせし、出力自動停止。

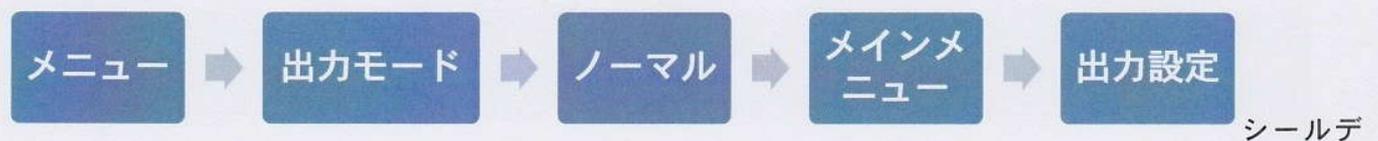
※マークランプ16cm(小さいデバイス)は出力 M を押し、マークランプ18cmを使用する際には出力 L を押しワンタッチで準備完了。Sは使用しない。

3 注意点

- ・血管シーリングシステムなので血管以外の、実質臓器、子宮頸管などのシールはすすめていない。
- ・一度シールが完了したところに再シールは組織への熱侵襲を考慮して極力避ける。
- ・避妊手術など体内から組織を引っ張り出してのシールの際はテンションをかけ過ぎない。2回シールを行い、とる側の組織のシールの中心を切る方法を基本的に案内している。
- ・シール完了後、デバイスの先端が汚れていたら炭化、シール時の組織のくっつき防止のためオペ中でもこまめに拭き取る(生理食塩水などでしめらせたガーゼで拭き取る)のがお勧め。

4 バイポーラ使用方法

手順は下記の通り



バイスと差し込み口は同じです。出力は15ワット~20ワットが基本ですが症例によっては出力を下げる。シールに戻す場合は同じ要領で



5 5年保証 器械導入後メーカー保証1年のところ、5年間本体の保証ができる。(有償)